

令和6年度 学校評価アンケート 結果分析

教務部

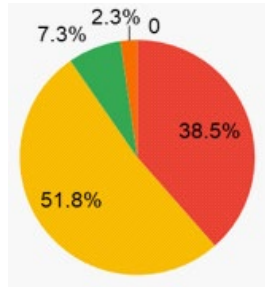
■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

生徒	教職員	保護者
----	-----	-----

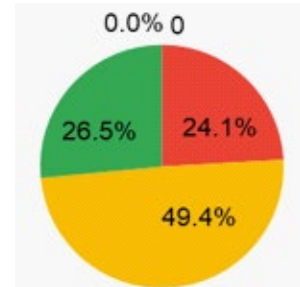
1 学力の向上

① 授業改革と学力の向上

私は、授業に満足している。

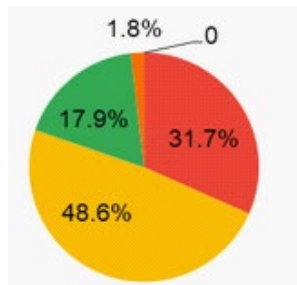


お子さまは、授業に満足していると思う。

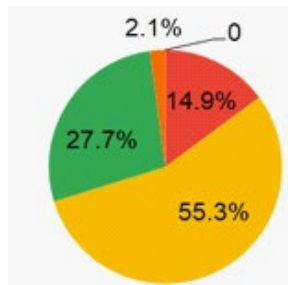


各教科で授業の内容や手法の工夫改善に努めた。「授業に満足している」とする生徒の割合が90%（目標値：80%以上）
（R5：84%、R4：86%、R3：83%）

ICT機器を活用した授業がよく行われている。

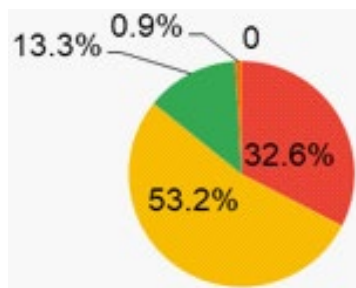


私は、ICT機器を活用した授業実践に取り組んでいる。

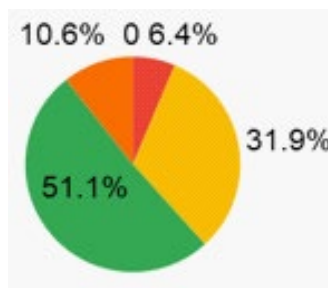


授業でのICT機器の活用が浸透しつつある。「ICT機器を活用した授業がよく行われている」とする生徒の割合が80%
（R5：71%、R4：67%）

ある内容を学ぶとき、複数の教科の視点を関連させながら探究し、発表等を行う授業がよく行われている。



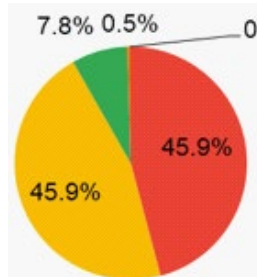
私は、STEAM教育（ある内容について、複数の教科の視点を関連させながら探究し、発表等を行う授業）の授業実践に取り組んでいる。



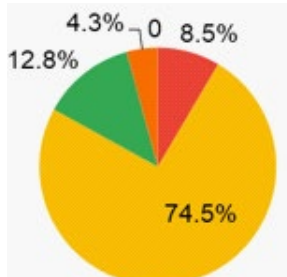
STEAM教育を意識しながら実践する教職員が、昨年度と比べてわずかながら増加している（R5年度:34%）。引き続きSTEAM教育が浸透していくよう教務を中心に進めていく。

② 主体的な学習態度と実践力の育成

私は、予鈴着席など、規律ある態度で授業に臨んでいる。

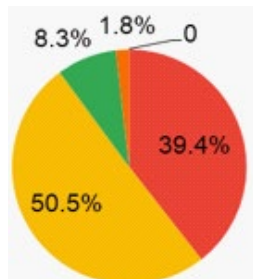


生徒たちは、予鈴着席など、規律ある態度で授業に臨んでいる。

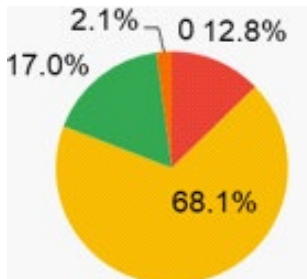


予鈴着席の徹底など、授業の規律を随時周知した。「予鈴着席など規律ある態度で授業に臨んでいる」とする生徒の割合が92%

私は、意欲的に授業に臨んでいる。
(実習や課題研究等を含む)

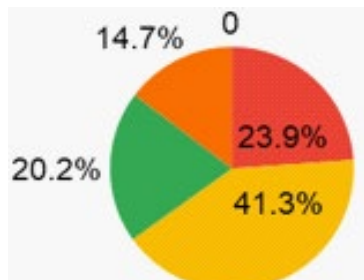


私は、生徒たちの知的好奇心を刺激するような授業づくりに努めている。

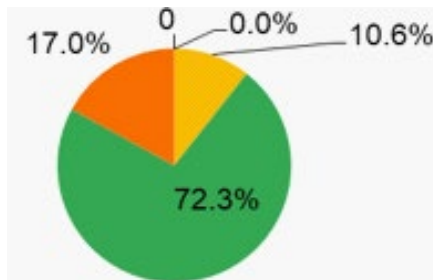


各教科で知的好奇心を刺激する授業づくりに努めた。「意欲的に授業に臨んでいる」とする生徒の割合が90%

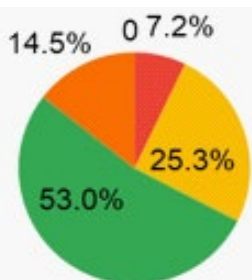
私は、予習・復習・課題など、日々の自宅学習にきちんと取り組んでいる。



生徒たちは、予習・復習・課題など、日々の自宅学習にきちんと取り組んでいる。

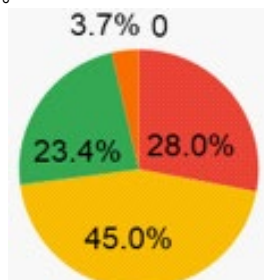


お子さまは、予習・復習・課題など、日々の自宅学習にきちんと取り組んでいると思う。

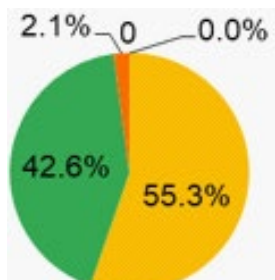


生徒と教職員・保護者の割合に差がある。教職員が求めたいレベルまで引き上げていくよう、生徒に対して意識付けをしていきたい。11月自宅学習時間調査は96分 (R5:99分:R4:117分)

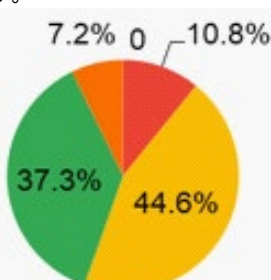
私は、資格・検定取得や進路実現に向けて、計画的に学習に取り組んでいる。



生徒たちは、資格・検定取得や進路実現に向けて、計画的に学習に取り組んでいる。



お子さまは、資格・検定取得や進路実現に向けて、計画的に学習に取り組んでいると思う。

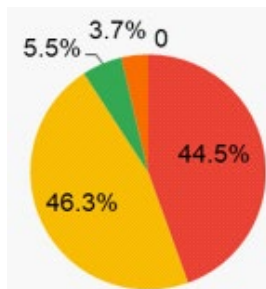


面談や補習等を精力的に行った。「資格・検定取得や進路実現に向けて計画的に学習に取り組んでいる」とする生徒及び保護者の割合が55~75%

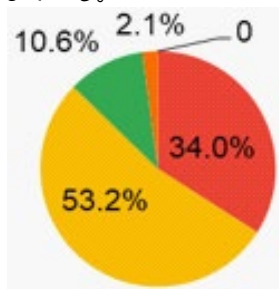
2 豊かな人間性の育成

① 互いを尊重する態度と社会性の涵養

学校は、悩みや相談等に対して速やかに応じてくれる。

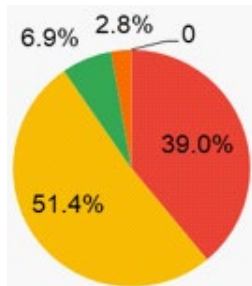


学校は、教育相談体制が整備されており、生徒たちの悩みや相談等について速やかに応じている。

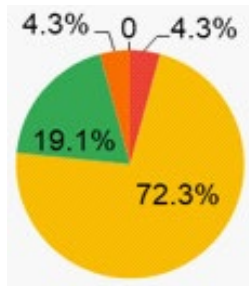


面談、アンケート、相談室・保健室等を通じて生徒の悩み等を早期に把握・対応した。「学校は悩みや相談等に対して速やかに応じてくれる」とする生徒の割合が91%

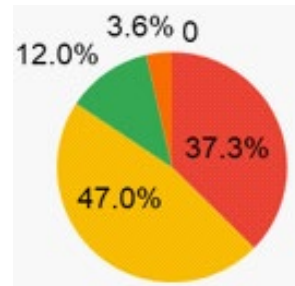
学校では、一人ひとりが互いを尊重し合いながら生活を送っている。



学校では、生徒たち一人ひとりが互いを尊重し合いながら生活を送っている。

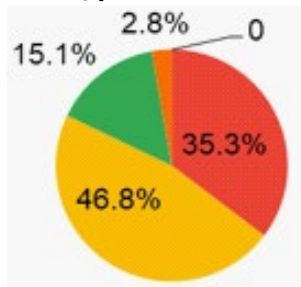


お子さまは、仲間に恵まれ、互いを尊重し合いながら学校生活を送っていると思う。

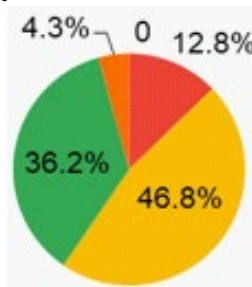


人権教育LHRや講演会等を実施した。「互いを尊重し合いながら学校生活を送っている」とする生徒及び保護者の割合が84～90%

私は、日々の生活のなかにある人権問題に気づき、考えながら学校生活を送っている。



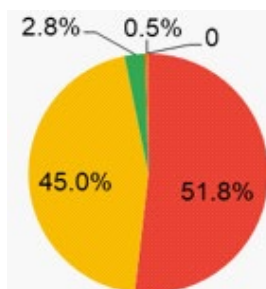
私は、人権教育関係研修会等に参加し、その成果を様々な場面で指導に活かしている。



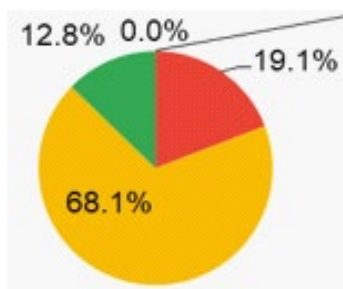
校内外の研修会等で得た成果を様々な場面で指導に活かした。「日々の生活のなかにある人権問題に気づき、考えながら学校生活を送っている」とする生徒の割合が82%

② 健全な心身と社会貢献精神の育成

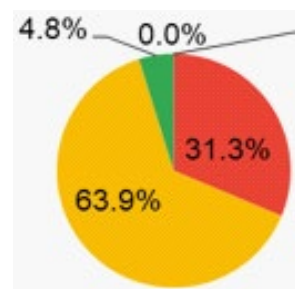
私は、情報モラル、交通ルール・マナーなどを守るよう心がけている。



学校は、情報モラル、交通ルール・マナーなどを守るよう、積極的に指導している。

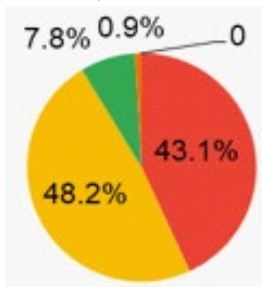


お子さまは、情報モラル、交通ルール・マナーなどを守っていると思う。

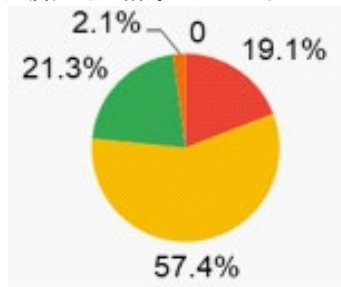


各種安全教室や交通安全指導等を積極的に行った。「情報モラル、交通ルール・マナーを守るよう心がけている」とする生徒及び保護者の割合が95～97%

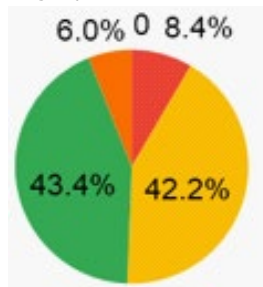
私は、5S（整理・整頓・清掃・清潔・きれいに使うためのしつけ）を心がけている。



学校は、5S（整理・整頓・清掃・清潔・きれいに使うためのしつけ）について、積極的に指導している。

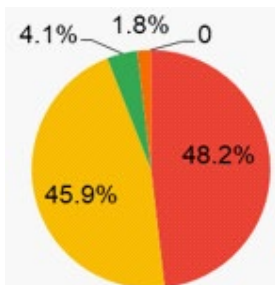


お子さまは、整理、整頓、清掃、清潔、きれいに使うためのしつけが身についていると思う。

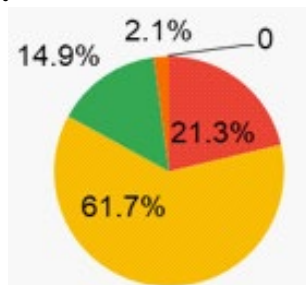


保護者の求めるレベルにまで達していない。毎週月曜日の「5S・あさひの日」等を活用しながら、引き続き啓発を進めていく。

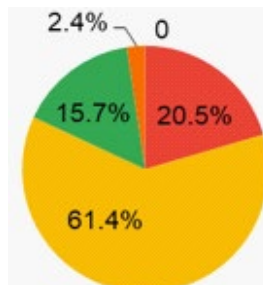
私は、あさひ（挨拶・礼儀作法・人の話を聴く）を心がけている。



学校は、あさひ（挨拶・礼儀作法・人の話を聴く）について、積極的に指導している。

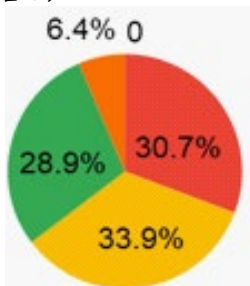


お子さまは、挨拶、礼儀、人の話を聴く姿勢が身についていると思う。

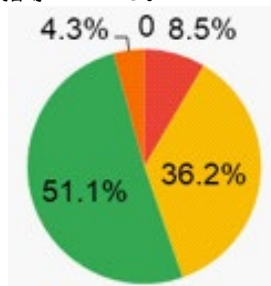


「あさひ」について継続的な指導を行った。「挨拶・礼儀作法・人の話を聞く姿勢が身につき、また心がけている」とする生徒及び保護者の割合が82～94%

私は、ボランティア活動を行うよう心がけている。（テクノボランティア等を含む）

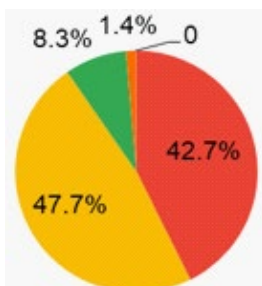


学校は、ボランティア活動への参加促進など、社会貢献への意識を高めるよう積極的に指導している。

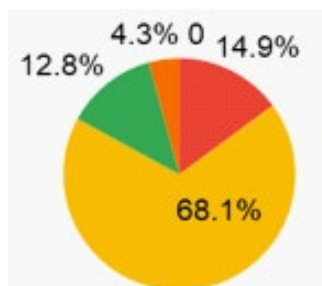


ボランティア活動など社会貢献活動に対する教職員の指導意識は昨年度に比べて低下している(R5:58%→R6:45%)が、取り組む生徒は増加している(R5:60名→R6:99名)。引き続き積極的な参加を促していきたい。

私は、節電・節水・ごみの分別などを心がけている。



学校は、節電・節水・ごみの分別・環境保全の啓発などに積極的に取り組んでいる。



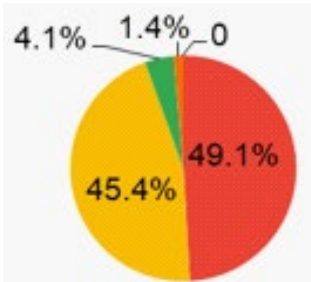
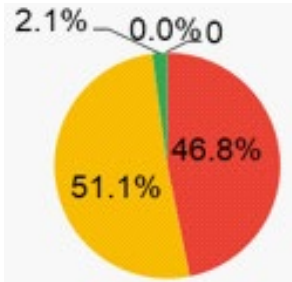
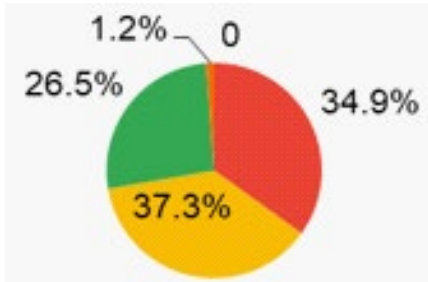
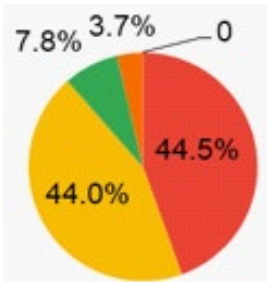
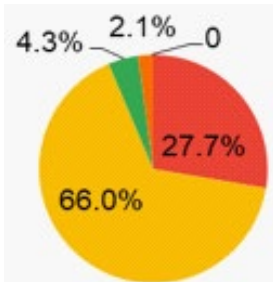
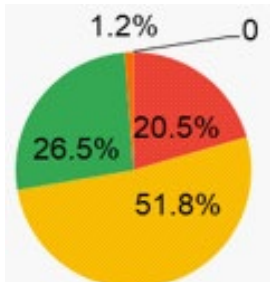
環境改善目標の達成に向けた取り組みや啓発活動等に取り組んだ。「節電・節水・ごみの分別などを心がけている」とする生徒の割合が90%

3 キャリア教育の充実と進路実現

① 専門的な知識・技術の習得

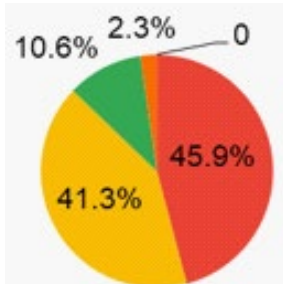
--	--	--

② 勤労観・職業観の育成と進路指導の徹底

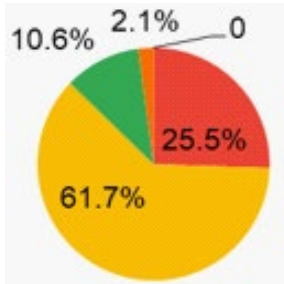
私は、企業見学やインターンシップなどの行事を通して職業について理解し、働くことの大切さに対する意識が高まっている。  <table><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>Red</td><td>49.1%</td></tr><tr><td>Yellow</td><td>45.4%</td></tr><tr><td>Green</td><td>4.1%</td></tr><tr><td>Blue</td><td>1.4%</td></tr><tr><td>Grey</td><td>0%</td></tr></table>	Category	Percentage	Red	49.1%	Yellow	45.4%	Green	4.1%	Blue	1.4%	Grey	0%	学校は、企業見学、インターンシップなど、生徒が望ましい勤労観や職業観をもつことができるよう、系統的な進路指導を行っている。  <table><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>Red</td><td>46.8%</td></tr><tr><td>Yellow</td><td>51.1%</td></tr><tr><td>Green</td><td>2.1%</td></tr><tr><td>Blue</td><td>0.0%</td></tr><tr><td>Grey</td><td>0%</td></tr></table>	Category	Percentage	Red	46.8%	Yellow	51.1%	Green	2.1%	Blue	0.0%	Grey	0%	お子さまは、企業見学やインターンシップなどの行事を通して職業について理解し、働くことの大切さに対する意識が高まっていると思う。  <table><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>Red</td><td>34.9%</td></tr><tr><td>Yellow</td><td>37.3%</td></tr><tr><td>Green</td><td>26.5%</td></tr><tr><td>Blue</td><td>1.2%</td></tr><tr><td>Grey</td><td>0%</td></tr></table>	Category	Percentage	Red	34.9%	Yellow	37.3%	Green	26.5%	Blue	1.2%	Grey	0%
Category	Percentage																																					
Red	49.1%																																					
Yellow	45.4%																																					
Green	4.1%																																					
Blue	1.4%																																					
Grey	0%																																					
Category	Percentage																																					
Red	46.8%																																					
Yellow	51.1%																																					
Green	2.1%																																					
Blue	0.0%																																					
Grey	0%																																					
Category	Percentage																																					
Red	34.9%																																					
Yellow	37.3%																																					
Green	26.5%																																					
Blue	1.2%																																					
Grey	0%																																					
校内外と連携しながら充実した各種進路行事を行った。「職業について理解し、働くことの大切さに対する意識が高まっている」とする生徒の割合が94%																																						
私は、進路行事や面談等を通じて、自らの進路に対する意識が高まっている。  <table><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>Red</td><td>44.5%</td></tr><tr><td>Yellow</td><td>44.0%</td></tr><tr><td>Green</td><td>7.8%</td></tr><tr><td>Blue</td><td>3.7%</td></tr><tr><td>Grey</td><td>0%</td></tr></table>	Category	Percentage	Red	44.5%	Yellow	44.0%	Green	7.8%	Blue	3.7%	Grey	0%	学校は、生徒一人ひとりの進路に対する意識が高まるよう、きめ細かな進路指導を行っている。  <table><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>Red</td><td>27.7%</td></tr><tr><td>Yellow</td><td>66.0%</td></tr><tr><td>Green</td><td>4.3%</td></tr><tr><td>Blue</td><td>2.1%</td></tr><tr><td>Grey</td><td>0%</td></tr></table>	Category	Percentage	Red	27.7%	Yellow	66.0%	Green	4.3%	Blue	2.1%	Grey	0%	学校は、生徒一人ひとりに適した、きめ細かな進路指導ができていると思う。  <table><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>Red</td><td>20.5%</td></tr><tr><td>Yellow</td><td>51.8%</td></tr><tr><td>Green</td><td>26.5%</td></tr><tr><td>Blue</td><td>1.2%</td></tr><tr><td>Grey</td><td>0%</td></tr></table>	Category	Percentage	Red	20.5%	Yellow	51.8%	Green	26.5%	Blue	1.2%	Grey	0%
Category	Percentage																																					
Red	44.5%																																					
Yellow	44.0%																																					
Green	7.8%																																					
Blue	3.7%																																					
Grey	0%																																					
Category	Percentage																																					
Red	27.7%																																					
Yellow	66.0%																																					
Green	4.3%																																					
Blue	2.1%																																					
Grey	0%																																					
Category	Percentage																																					
Red	20.5%																																					
Yellow	51.8%																																					
Green	26.5%																																					
Blue	1.2%																																					
Grey	0%																																					
進路行事や進路相談をきめ細かく行い、「自らの進路に対する意識が高まっている」とする生徒の割合が89%（目標値：80%以上）。「生徒一人ひとりに適したきめ細かな進路指導ができている」とする保護者の割合が72%（目標値：70%以上）																																						

③ 地域や産業界との連携強化

私は将来、鳥工で学んだことを活かし、地域産業を支え、地域に貢献したいと思っている。

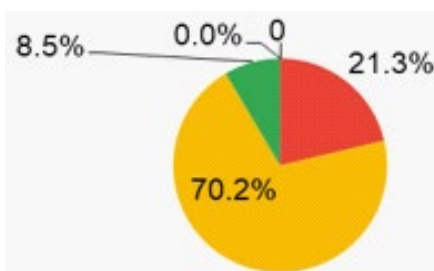


学校は、地域産業を支え、地域に貢献する人材を育てるよう、系統的な指導を行っている。

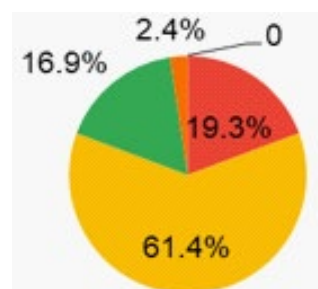


分野別進路ガイダンス等を実施した。「将来、鳥工で学んだことを活かし、地域産業を支え、地域に貢献したいと思っている」とする生徒の割合が87%

学校は、出前授業、中学生体験入学、ホームページ、学年通信(任意)等を通じて、学校の様子や特色、学校行事等について積極的に情報発信している。

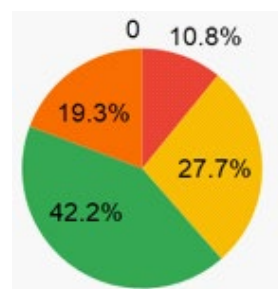


学校は、学校の様子や特色、学校行事等について積極的に情報発信していると思う。



ホームページや学年通信(任意)等を通じて積極的に情報発信を行った。「学校は、学校の様子や特色、学校行事等について積極的に情報発信している」とする保護者の割合が81%

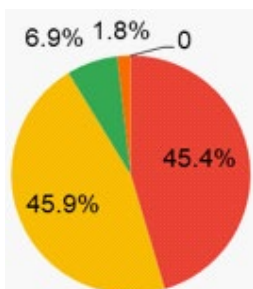
私は、鳥工ホームページをよく見る。



「鳥工ホームページをよく見る」とする保護者の割合が38%(R5:45%)。運用開始となったInstagramを含め、情報を積極的に更新し、本校の取り組みをPRしたい。

4 まとめ

私は、鳥取工業高校に入学して良かったと思う。



(学習) 専門的な授業がある。学びたいことを学べた。専門的な学習が楽しい。ものづくりのおもしろさを学べたから。インターンシップ、デュアルシステムなど体験ができた

(先生) 分からないところを丁寧に教えてもらえるから。先生が優しく話しやすい。先生の技術力があって面白く丁寧に教えてくださる。

(資格) 普通科では取れない資格検定があるところ。資格取得のチャンスが多い。

(進路) 就職に長けているから。将来の夢に近づくことができる。学校や先生方が進路についてたくさん協力してくださるから。就職活動に対してとても的確に早い段階より開始しており余裕を持って就職活動に参加できるから。

(生活) 自分の能力を発揮できるから。男女が仲良く協力してお互いが楽しく生活できているから。共通の趣味の人とわかりあえる。

「鳥取工業高校に入学して良かった」とする生徒の割合が91%(R5年度:87%)。例年どおり高い数値となっている。すべての生徒が満足できるよう、引き続き教育活動を進めていく。